

# 令和4年度 若者のまちづくりプロジェクト運営支援業務 実施報告書

2023年3月20日 合同会社MichiLab

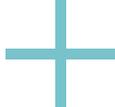


## 多摩市若者会議の実施について

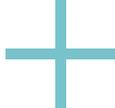
平成29(2017)年のスタートから6年目、令和2(2020)年度からの合同会社MichiLab(若者会議メンバーが設置した法人)体制に移行して3年目を迎えた多摩市若者会議。本年度はMichiLab体制移行後初めて、ワークショップの対面開催が実現しました。

コロナによる行動制限が緩和され、秋以降は多くの地域イベントが開催されました。久々に開催する地域イベントの運営のお手伝いなどの機会も頂き、その中で自分たちのアイデアの実践ができた事例もあり、従来以上に若者会議のアイデア実践がしやすくなったと感じます。今後も地域との関係を強化し、地域課題の解決と自分たちのアイデア実践を両立させるなど、地域の方にも喜ばれる企画を実践していきたい所存です。

また、大学生メンバーや20代のメンバーで主体的に動けるメンバーが増えてきており、今後メンバーの世代交代を進め、30代・40代の新たな活動領域（より地域課題にダイレクトに挑戦する場など）も拡大していきたい考えです。30代・40代のメンバーが地域課題解決を実践する中で、若い世代の活躍の場を作っていくことができれば、より若者のやりたいことができる環境が整えられる考えです。



■ 多摩市若者会議  
ワークショップ・フィールドワーク



## 多摩市若者会議ワークショップ・フィールドワーク

内容	開催日	場所	内容	参加人数	頁
第1回若者会議	9月22日（金） 19:00-21:00	パルテノン多摩 第一会議室		49名	
フィールドワーク	11月23日（祝） 13:00-17:00	愛宕・松が谷	愛宕第二商店街コミュニティスペース予定地、愛宕地区、まつまる等の視察	12名	
第2回若者会議	12月16日（金） 19:00-21:00	パルテノン多摩 第一会議室		41名	
第3回若者会議	1月20日（金） 19:00-21:00	パルテノン多摩 第一会議室		40名	
合計				142名	

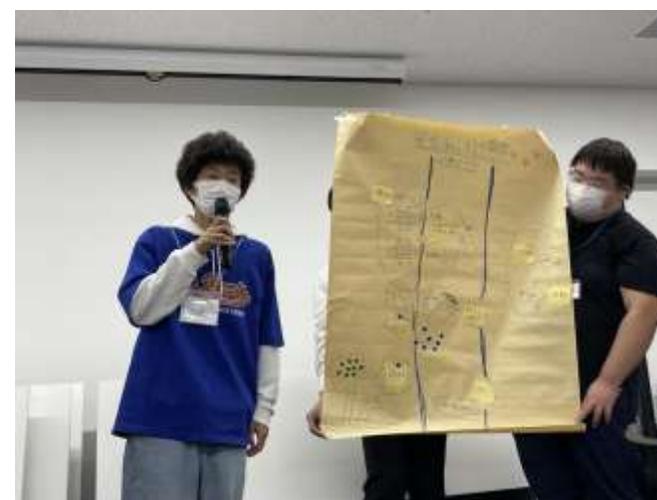
# 第1回多摩市若者会議



本文10年後の多摩市を描き、逆算して今出来る第一歩の創発、実走を目指すというバックキャストの考え方で、第1回から3回までをシリーズで開催しました。

第1回のワークショップの問いは「10年後の多摩市をどんなまちにしていこう？」とし、10年後の多摩市のありたい未来を描き、自分が描いた未来に共感し合える仲間を見つけ、さらに膨らませることを目的に設計しました。

自己組織化的な現象を活用したチーム組成手法である「マグネットテーブル」によって8チームが作られ、チームごとに10年後の多摩市のありたい姿を自由な発想でプロトタイピングしました。



■データ  
実施日  
9/22(金)  
参加人数 49名

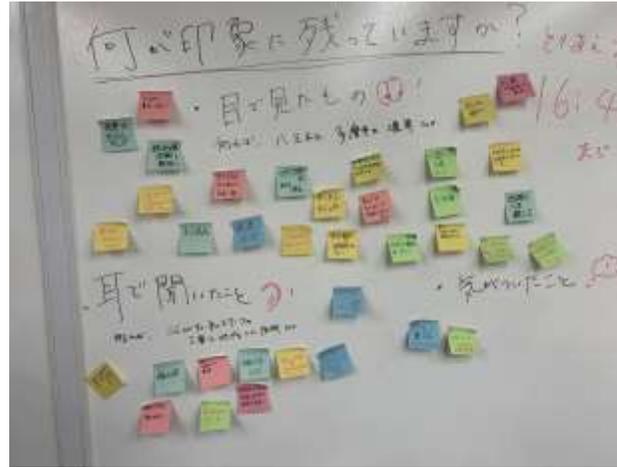
# フィールドワーク



愛宕第二商店街のコミュニティスペース予定地にて一般社団法人コミュニティネットワーク協会の渥美理事長から愛宕および隣接する八王子市松が谷地区の取り組みについてお話を伺いました。愛宕にて、愛宕第二商店街、都営住宅、新築中の都営住宅を見学後、バスで松が谷に移動、先行している「まつまる」（近隣センターのスーパー跡地を活用したコミュニティスペース）を見学しました。

その後、パルテノン多摩に移動し意見交換を行いました。

大阪の千里ニュータウンからご参加いただいた方もいらっしゃいました。



■データ  
実施日  
11/23(祝)  
参加人数 12名

## 第2回多摩市若者会議



第2回の問いは「10年後の未来に向けて、今やりたい・できることはなんだろう？」とし、バックキャストिंगの発想で、10年後の多摩市のありたい未来に向かうベストシナリオをチームで描いてみることを目的としました。

半数ほどは第2回からの参加者であったため、最初に第1回の振り返りと、会場を歩き回りながら自由に対話をする時間を設け、すべての参加者が第1回に出来たチームに入りました。

新たな参加者により新たな視点も加わったチームで、多摩市の10年年表を作成しました。大きな模造紙に多摩市のありたい10年後を描き、逆算で10年間のベストシナリオを描きました。



### ■データ

実施日 12/16(金)

参加人数 41名

## 第3回多摩市若者会議



第3回の問いは「10年後の未来に向けて、エレガントでミニマムな第一歩は？」とし、10年後のありたい未来に向けて、チームで最初の活動企画を考えるという目的で設計しました。

第2回で作ったチームごとの10年年表をブラッシュアップするワークから始め、改めてチームとして目指すビジョンを文章化しました。その後、ブレインストーミングの手法を用い、ビジョンを達成するために最初の一步に何をすべきかを考え、活動企画会議を行いました。

第3回が終わった後も、LINEグループで連絡を取り合うチームや、自主的に会議を実施するチーム、若者会議コアメンバーに加入してくれた方もいます。新たなアイデアだけでなく新たな関係性も作られたワークショップになりました。



■データ  
実施日 1/20(金)  
参加人数 40名



## ■ プロジェクト実践・その他活動



## 活動記録（通期）

No	日付	内容	ジャンル	場所	項
1	通年	多摩地域マイクロツーリズムプロジェクト（たまころりん）	公園活用	聖蹟桜ヶ丘駅周辺	16
2	8月～	東寺方小学区モデルエリア参加	モデルエリア	東寺方小学区	-
3	8月～	榊祐人監督映画撮影協力	未知カフェ	未知カフェ	-
4	8月～	多摩市アプリ	その他	-	17
5	8月～	たま気候みらいプロジェクト 運営協力	その他	未知カフェ	-
6	9～12月	馬引沢・諏訪地域福祉推進委員会バッジデザイン制作	その他	-	-
7	12月～	多摩中央公園パークライフショーコアメンバー	公園活用	-	-
8	10月～	BARイベント（隔月）		未知カフェ	-
9	2月～	コワーキング営業	未知カフェ	未知カフェ	-
10	1月～	東愛宕中モデルエリア協力	モデルエリア	東愛宕中学校	-
11	3月～	タウンニュース政治の村students 多摩市若者会議チーム	その他		18

## 活動記録（日付別）

No	日付	内容	ジャンル	場所	項
12	4/9・23・5/14	東京都立大学オープンユニバーシティ登壇（全3回）	学校連携	都立大・永山・諏訪	19
13	4/24	せいせき音フェスミニ運営協力	その他	聖蹟桜ヶ丘駅周辺	-
14	4/29	お弁当マーケットinグリナード永山出店	未知カフェ	グリナード永山	-
15	5/6	洋光台団地視察	視察	神奈川県横浜市	-
16	5/14	東永山小学校アーカイヴ(UR都市機構) 写真展示他	企業連携	永山団地名店街	-
17	6/19	ゆう桜ヶ丘避難所準備委員会訓練	その他	ゆう桜ヶ丘・原峰公園	-
18	6/25	未知畑ハーベスト	未知カフェ	未知畑・未知カフェ	20
19	6/28	恵泉女学園大学「多摩学」登壇	学校連携	恵泉女学園大学	19
20	7/2	はちおうじ若者会議ワークショップ運営支援	その他	日本工学院八王子専門学校	-
21	7/3	Café Korogi	未知カフェ	未知カフェ	-
22	7/9～7/10	諏訪名店街 SUMMER SALE縁日お手伝い	諏訪中学区	諏訪名店街	-
23	7/16	多摩カレーフェス2022参加	未知カフェ	未知カフェ	-
24	7/17	ゆう桜ヶ丘避難所準備委員会訓練	その他	ゆう桜ヶ丘・原峰公園	-
25	7/23	こども・若者ワークショップ運営	受託事業	パルテノン多摩	-

## 活動記録（日付別）

No	日付	内容	ジャンル	場所	項
26	7/23	多摩市市制50周年記念式典参加	その他	パルテノン多摩	-
27	7/24	多摩市市制50周年市民提案事業プレゼンテーション	その他		-
28	7/30	ひたち若者かがやき会議視察受入	その他	未知カフェ	-
29	8/6	第4回多摩BOOKさんぽ	青陵中学区		21
30	8/27～28	飯山市若者会議(まちっと他)視察・他地域団体との交流	その他	長野県飯山市・小布施町	22
31	8/27	MichiCafe夏祭り	未知カフェ	未知カフェ	-
32	9/5～11	多摩ランタンフェスティバル2022	青陵中学区	JSmile多摩八角堂他	-
33	9/18	東京アウェー戦ウォーキングイベント（雨天のため中止）	企業連携	唐木田駅～野津田公園	23
34	9/22	第1回多摩市若者会議ワークショップ	若者会議	パルテノン多摩	5
35	10/1	日本酒の日イベント	未知カフェ	未知カフェ	-
36	10/2	ニュースポーツ大会・防災倉庫点検	青陵中学区	青陵中学校	24
37	10/5	浜松経済クラブオンライン視察受け入れ	その他	オンライン	-
38	10/9	多摩ニュータウンライブ長池地区フィールドワーク	視察	多摩NTライブ長池地区	-
39	10/14	大阪府熊取町視察受入	その他	未知カフェ	-

## 活動記録（日付別）

No	日付	内容	ジャンル	場所	項
40	10/16	ハロウィン道中こども110番の家	諏訪中学区	馬引沢地区	25
41	10/22・11/21・28	東京都立大学大杉ゼミコラボ授業	学校連携	都立大・永山・諏訪	19
42	10/19	諏訪・馬引沢たんけん隊（チラシ制作・参加）	諏訪中学区	馬引沢・諏訪	-
43	10/22・23	ハロウィン in 多摩センター出店	その他	多摩センター	-
44	10/29	見つけよう秋の多摩NEWライフ(UR都市機構)出展	諏訪中学区	永山団地名店街	-
45	10/30	せいせき音フェス運営協力	その他	聖蹟桜ヶ丘駅周辺	-
46	11/6	ゆう桜ヶ丘避難所訓練	その他	ゆう桜ヶ丘・原峰公園	-
47	11/10	総務省「全国地域づくり人財塾」フィールドワーク・登壇	その他	落合・鶴牧・未知カフェ	-
48	11/13	こぶし館まつり	青陵中学区	こぶし館	26
49	11/17・12/22	帝京大学 文学部コラボ授業	学校連携	帝京大学	19
50	11/23	多摩市若者会議フィールドワーク	若者会議	愛宕・松が谷	6
51	11/26	第5回多摩BOOKさんぽ	青陵中学区	豊ヶ丘南公園	21
52	11/27	キャンドルナイト	その他	八王子市別所	27
53	12/4～12/11	ぱらあーと多摩市みんなの美術作品展（パルテノン会場）	受託事業	パルノテン多摩	-

## 活動記録（日付別）

No	日付	内容	ジャンル	場所	項
54	12/4～12/11	ぱらあーと多摩市みんなの美術作品展（豊ヶ丘・貝取会場）	青陵中学区	豊ヶ丘・貝取商店街	28
55	12/4	八角堂クリスマスイベントワークショップ開催	青陵中学区	未知カフェ	-
56	12/10	おかしな予感	未知カフェ	未知カフェ	-
57	12/16	第2回多摩市若者会議ワークショップ	若者会議	パルノテン多摩	7
58	12/18	多摩循環型エネルギー協会ワークショップ	その他	パルノテン多摩	-
59	1/18・2/23	貝取豊ヶ丘地域エリアミーティングファシリテーション	青陵中学区	貝取こぶし館	-
60	1/20	第3回多摩市若者会議ワークショップ	若者会議	パルノテン多摩	8
61	1/21・28	多摩市まちゼミ メダカアクアリウムワークショップ	未知カフェ	未知カフェ	-
62	1/29	首都圏まちづくり若者サミット運営協力	その他	パルノテン多摩	-
63	1/29	首都圏サミット懇親会	未知カフェ	未知カフェ	-
64	2/4	多摩市まちゼミ 論語読書ワークショップ	未知カフェ	未知カフェ	-
65	2/11・12	全国まちづくり若者サミット登壇	その他	日本青年館	29
66	2/11・12	全国まちづくり若者サミット運営協力	その他	日本青年館	29
67	2/14	多摩ニュータウン再生シンポジウム登壇	その他	KDDI LINK FORESTビル	-

## 活動記録（日付別）

No	日付	内容	ジャンル	場所	項
68	3/4	多摩中央公園パークライフショー	公園活用	多摩中央公園	30
69	3/6	「セイセキZINE」創刊イベント まちの魅力発見会議参加	その他	聖蹟桜ヶ丘	-
70	3/9	東京都立永山高校「人間と社会」コラボ授業	学校連携	豊ヶ丘・貝取商店街	19
71	3/11	どうぶつを見ながら絵をかこう！（移動動物園）	諏訪中学区	諏訪児童館	31
72	3/18	第6回多摩BOOKさんぽ	青陵中学区	JSmile多摩八角堂	-
73	3/19	多摩市妄想都市計画	その他	聖蹟桜ヶ丘駅～未知カフェ	-
74	3/25	へべれけお花見ウォーキング（予定）	未知カフェ	未知カフェ～多摩川	-

# 多摩地域マイクロツーリズムプロジェクト（たまころりん）



多摩市内の飲食店をガチャガチャで盛り上げようと立ち上がったプロジェクト。ガチャガチャの景品デザイナーになる夢を抱く立花と多摩をより魅力的にしたい伊藤とで実施。

活動費用は多摩マイクロツーリズムコンテストに応募し、一次審査が通過した段階でお借りできる10万円の中で実行。多摩市若者会議の名前で出場した。

ガチャガチャの景品に飲食店の情報やクーポン、飲食店の方からのメッセージ、飲食店のロゴの缶バッジなどを用意し、回すとランダムに出てくる仕組みにした。また、同時にSNSでの発信にも力を入れ、自分たちで飲食店を訪れ、工夫しながら発信した。料金設定は500円。飲食店側への交渉や景品デザイン等あらゆることに挑戦した。

コンテストでは入賞出来なかったが、審査会に来てくれた企業によるドラフト投票ではたまころりんに多くの票が集まり、一位であった。ドラフトで投票してくれた企業様とはたまころりん第二弾を企画。多摩市の枠を飛び越え、多摩地域を活性化していき、プロジェクトをより大きなものにしようと進み始めている。



## ■データ

○メンバー：立花・伊藤・牧野・山本美和

○協働先：聖蹟桜ヶ丘駅エリアのカフェ6店舗、京王観光、京王聖蹟桜ヶ丘SC、京王観光

○メディア掲載：タウンニュース多摩版9月8日・タウンニュース鏈水特別号・タウンニュース多摩版11月3日・多摩ポン10月19日

# 多摩市アプリ

物価上昇にともないアプリ開発委託費が大幅に値上がりし、開発の委託が不可能となりましたが、費用を抑えアプリを自主作製するとともにスケジュールを大幅に変更し、実証実験に向けて取り組んでいます。



開発中の画面

# タウンニュース政治の村students



たまころりんプロジェクトをきっかけにご縁が出来たタウンニュースさんから学生向けの学生による政治への関心を醸成する記事を制作してみないかという依頼を受け、多摩市若者会議の学生メンバーを中心に「政治の村students」で記事を書くことになった。

私たちは政治のことをあまり知らない。そのポイントが逆に政治に関心のない学生にヒットするような記事が書けるのではないかと思い、自分たちが政治について学んでいく意識を持って参加している。

多摩市の有識者への取材を中心に、さまざまな人へ取材を行っていく。

## ■データ

- メンバー：伊藤、牧野、隈本、浅野、山口
- 協働先：タウンニュース
- メディア掲載：3月3日タウンニュース多摩版

# 学校連携

本年度は恵泉女学園大学、東京都立大学（学部・オープンユニバーシティ）、帝京大学、都立永山高校にてコラボ授業を行いました。  
多摩大学附属聖ヶ丘高等学校との連携も継続しており、多摩市若者会議ワークショップに多数の生徒・教員の皆様にご参加いただいています。



3/9 都立永山高校(講義・ワーク)



10/22 都立大大杉ゼミフィールドワーク



11/17 帝京大学文学部

## ■データ

○メンバー：高木、高橋、高野、西山、加藤

○協働先：恵泉女学園大学、多摩大学附属聖ヶ丘中・高等学校、東京都立大学、帝京大学、都立永山高校

# 未知畑

未知カフェの畑、未知畑。  
季節に合わせた食材を育て、収穫、提供しています。

若者会議のメンバーの他にも地域の方と協力して運営しており、特に収穫時はたくさんのお子どもたちも参加する体験型の畑として活用しています。

採れたての野菜はそのまま未知カフェで調理し、参加者で食卓を囲んで楽しみます。



■データ

○中心メンバー：高木、高橋(菜)



## 多摩BOOKさんぽ（第4回～第6回）



第4回 縁日も同時開催



第4回 手作りの射的



第6回



第6回

本年も多摩BOOKさんぽを継続開催しています。公園グッズを貸出、新しい公園の利用方法や魅力を発信したいというコンセプトは継続しています。

本年度からは多摩市立図書館との連携により、多摩市立図書館の本を公園内で貸し出し、気に入った本は豊ヶ丘図書館に持ち込んでいただくことで貸出が可能な仕組みが実現しました。

今後、多摩中央公園と多摩市立中央図書館の組み合わせでも実施したい考えです。

### ■データ

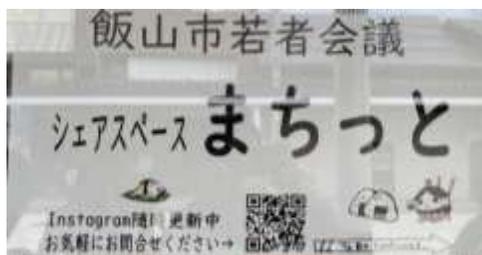
- 中心メンバー：西山、加藤、高野、神崎、高橋(菜)、大矢知
- 協働先：日本総合住生活株式会社、多摩市立豊ヶ丘図書館、公園緑地課

# 飯山市若者会議(まちっと)視察



集合写真

参加団体の交流



飯山市若者会議の拠点「まちっと」

## ■データ

○中心メンバー：加藤、井須、高木、高野

○協働先：飯山市若者会議、南魚沼若者会議、はちおうじ若者会議、CRENECTION、飯山市、日本青年館

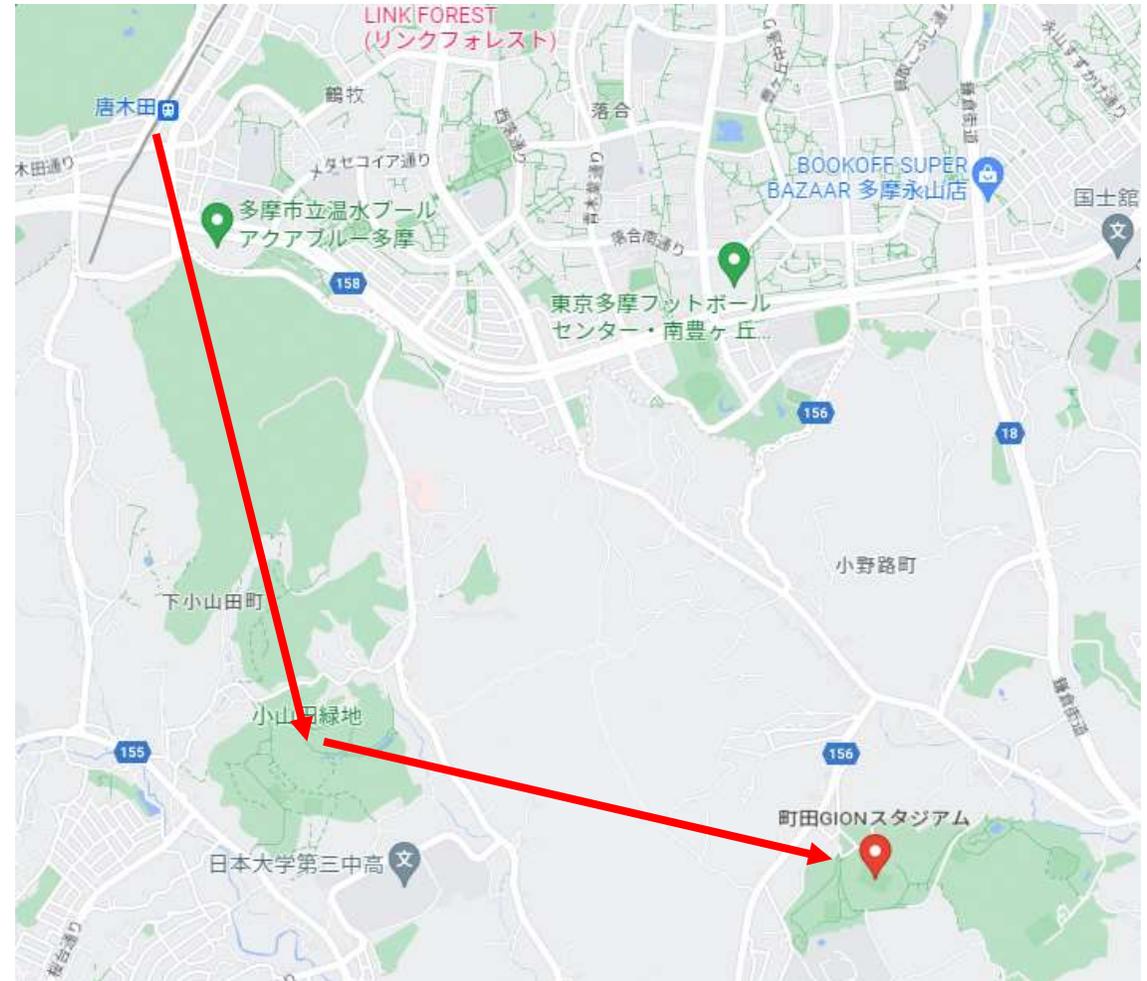
2019年から交流のある飯山市若者会議が開設したシェアスペース「まちっと」を各地から集まった3団体とともに視察させて頂き、1日2日の日程で飯山市若者会議含め5団体で交流や意見交換を行いました。

# 東京ヴェルディアウェー戦ウォーキングイベント

新しい試みとして、多摩市からも近い町田GIONスタジアム（野津田公園内）で開催される東京ヴェルディアのウェー戦に多摩市から歩いて応援に行くイベントを企画しましたが、台風の影響で中止となりました。

## ■データ

- 中心メンバー：渡部、高野
- 歩行予定距離：約5Km
- 協働先：東京ヴェルディア株式会社、スポーツ振興課



## 青陵中地区防災倉庫点検



BEFORE



AFTER

- コロナ禍で地域で防災訓練を行っていた組織が解散してしまいしばらく点検が行われていない状態でした
- ゆう桜ヶ丘避難所準備委員会への協力で得られたノウハウを活用し、点検・整頓を支援
- 青少協の協力で地域のスポーツ大会と同時開催することで地域の方の防災意識を高めることも意図した

### ■ データ

○開催日：10/2

○メンバー：高木・加藤・坂本・加藤・高野

○協働先：社協・青少協・青陵中学校

## ハロウィン道中こども110番の家

- 企画は多摩市若者会議コアメンバー会議からのアイデア
- 自治会・PTA・地域福祉推進委員会に協力して頂く
- こども会、青少協(地域組織)が存続できなくなってしまった地域の為、子供向け企画は大変喜ばれました



①受付で説明を受ける



警視庁こども110番の家マーク

②こども110番の家を探しマップにその家の特徴を記入



③ゴールで写真と照らし合わせて確認して、お菓子をGet!



## こぶし館まつり運営協力



若者会議が運営を担った子どもコーナー

貝取こぶし館のこぶし館まつりの運営を協力させて頂きました。企画段階から参加させて頂き、会場の設営や片付けをお手伝いさせて頂いた他、来場者のこども達に来場者アンケートの取得をお願いする企画を実施しました。今後も地域の若者にも地域イベント等の運営に関わって貰えるような企画を試行してまいります。

### ■データ

- 中心メンバー：高野、西山、高木、伊藤、牧野
- 協働先：貝取こぶし館運営協議会



若者会議オリジナル企画の「型抜き」



若者会議オリジナル企画「アートワークショップ(※)」



※子ども向けのアートワークショップとして、絵具で動物を描いてもらうワークショップを開催した。お互い面識のない子どもたち同士が絵を通して仲良くなり、楽しそうに絵を描く姿を見ることが出来た。

# キャンドルナイト

2022年11月27日(日)開催

はちおうじ若者会議他と共催

八王子・多摩市境近くの八王子市別所の多摩ニュータウンの遊歩道で開催



清掃中の様子



# ぱらあーと多摩市みんなの美術作品展（豊ヶ丘・貝取会場）

## ●アートワークショップ

通りがかった人と絵しりとりで絵を繋いでいくイベントを実施。子どもから高齢者の方、そして障がい者の方や外国人の方など、幅広い方々で大きな模造紙4枚分の絵しりとりを作成した。「面白い」「また描きにきたい」等の意見が寄せられた。



## ●せいせき音フェスコラボ遊歩道クリスマスジャズライブ



両企画とも団地のピロティや遊歩道などの活用方法の提案の意図もあります。

せいせき音フェスとのコラボでせいせき音フェスに参加した中央大学モダンジャズ研究会&OBによるクリスマスライブを遊歩道上で行いました。普段閑散としている場所ですがピーク時60名(延べ100名)の方が立ち止まって聴いてくださいました。

### ■データ

- 中心メンバー：高野、西山、伊藤、加藤
- 協働先：UR都市機構、豊ヶ丘貝取商店会、せいせき音フェス実行委員会

# 全国まちづくり若者サミット2023



2020年以来3年ぶりに登壇させて頂きました。「集まる場所の作り方」のテーマのセッションで、未知カフェについてお話をさせて頂きました。また、本年もオンライン配信はMichiLabにて担当させて頂きました。

## ■データ

- 中心メンバー（登壇）：加藤、西山、伊藤、加藤  
（配信）：高野、小山、高橋(菜)、神崎
- 協働先：日本青年館

# 多摩中央公園パークライフショー



青空ワークショップ（焚火）



パルテノン多摩連携展示  
（まちの情報ステーション）



パルテノン多摩連携展示  
（多摩中央公園・多摩センター企画展示）

## ■データ

- メンバー：高木、高橋、高野、西山、加藤
- 協働先：TAMAセントラルパークJV、パルテノン多摩、公園緑地課

本年度はTAMAセントラルパークJVによる運営に変わって初めてのパークライフショー開催です。過去のパークライフショーについてJVに情報提供をしたり、高野・高木の2名がパークライフショーコアメンバーに参加するなど、できるかぎり運営の協力も行っています。

## どうぶつを見ながら絵をかこう！（移動動物園）



本物の動物を見ながら参加者が絵を描き、美大生やデザインの専門学生、地元の美術部などの人たちと共に作品制作を行う。美大生や他の子どもたちの描き方を見ることでいろんな画法や美術の道具の使い方に触れることが出来、子どもたちの芸術の能力や発想力の向上に繋げるイベント。画材はさまざまなものを用意し、通常使う機会がないような油絵の具なども体験出来るエリアを設けた。

芸術により一層興味を持ってもらうこと、また、多世代が関わり合える環境を生み出すことで、子どもたちが頼りやすい環境に繋げることを目的とした。絵を描くことは難しいと捉えられがちだが、文章を書くと同じように一つの表現の手段にしてほしいという想いも込めた。

参加者からは「こんな画材があるのか」「私も油絵を始めてみたい」「動物をここまで観察したのは初めてだ」等の意見をいただいた。美大生からは「子どもたちから褒められることや子どもに教えることが絵を描くモチベーションに繋がる」等の意見をいただいた。



ガチャガチャの景品の一例



ガチャガチャで当たると手のせ体験も

- データ
- メンバー：伊藤・牧野・立花
- 協働先：諏訪児童館

## 提言

### 公園・遊歩道などの公共空間の利用条件の緩和とわかりやすいルール整備を希望します

リアルイベントが再び開催できるようになる中、ワークショップで出されるアイデアや、アイデア実践の場で地域の方からお声掛け頂く声の多くが、多摩市の魅力である公共空間の利用に関係するものが増えてきていると感じます。

例えば、遊歩道上でのライブ開催は通常では許されないことと伺いましたが、地域の方の評判もよく、また開催して欲しいとの声も多く頂きました。

中央公園パークライフショーでは毎回「自分も公園で焚火やBBQをしたい」との声が多く、公園で火を使いたいという要望の多さを感じます。